



各 位. 2023年3月14日

会 社 名 株式会社免疫生物研究所 (コード番号:4570)

群馬県藤岡市中字東田 1091 番地1

本店所在地 代 表 者 代表取締役社長 清 藤 問合せ先 常務取締役業務執行責任者

中川正人 兼事業グループ管理本部長

電話番号 0274-22-2889 (代表)

U R L https://www.ibl-japan.co.jp

連結持分法適用会社株式会社 AIBio の子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社連結持分法適用会社である株式会社AIBio (以下「AIBio」)の実質的支配権が増加することにより、当社の子会社とすることを決 議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 1. 子会社化の理由

当社は、韓国企業のAbcontek.Inc(代表者:孫泳善、ソウル市、以下ABCONTEK社)と の間で、合弁企業の株式会社AIBioを設立し、「ダニ媒介性感染症である重症熱性血小板 減少症候群」(SFTS) に関する治療用抗体医薬品候補「ACT101」の早期導出を目指して 開発を進めておりました。

しかしながら、ABCONTEX社より同社の経営事情において、今後AIBioへの研究開発費 の負担が困難となる旨の通知を受け、協議をおこなった結果、取締役及び監査役の員数 の変更などにより、当社のAIBioの経営における実質的な支配権が増加したため、AIBio を子会社化することといたしました。

この度の子会社化は、意思決定の迅速化を図ることが出来ますが、研究開発資金が縮 小されることになりますので、予定していたカニクイザルを使用した非臨床試験を一旦 中止し、現時点で取得済みの試験結果\*を用いて早期の導出に注力して参る所存です。

なお、今後、開示すべき事項が判明した時点において、速やかに公表いたします。

※マウスやフェレットを使用した効果効能試験や、マウスを使用した毒性試験は終了 しており、有用な結果を取得しております。

## 2. 当該子会社の概要

(1)	名	称	株式会社 AI Bio		
(2)	所 在	地	群馬県藤岡市中字東田1091番地1		
(3)	代表者の役職・日	氏 名	代表取締役社長 清藤 勉(当社代表取締役)		
(4)	事 業 内	容	抗体医薬品及び診断薬候補の抗体作製		
(5)	資本	金	1千万円		

(6)	設 立	ケ 年	月	日	2021年	2月16日	
(7)	大株主及び持ち株比率 Abcontek社 (51%) 当社 (49%)						当社 (49%)
				資 本	当社の持分法	<b>適用会社であります。</b>	
(8)					関係		
	上場会社と当該会社との間 の関係		の間	人的	当社取締役3名が、当該会社の取締役		
				関係	2名・監査役1名を兼務しております。		
				取 引	当社より当該会社へ資金を貸し付け		
					関係	ております。	
(9)	当該会社の最近2年間の経営成績及び財政状況						
決		算		期	2021年	3月期(設立)	2022年3月期
純		資		産		19,291千円	△78,512千円
総	資產			19,997千円	62,015千円		
1 柞	朱 当 7	たり	純賞	産		48,228円97銭	△196, 281円93銭
売	上高				-	-	
営	営業利益(△は損失)				$\triangle 230$ 千円	△97, 239千円	
経常	経常利益(△は損失)					△693千円	△97,624千円
当期純利益(△は損失)						△708千円	△97,804千円
1株当たり当期純利益(△は損失)				損失)		△1,771円03銭	△244,510円90銭

## 3. 株式取得の相手先の概要 該当なし

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況 該当なし

## 5. 今後の見通し

本子会社化における、2023年3月度以降の連結・個別業績に与える影響については、研究開発を一旦中止することから、軽微と予想しておりますが、今後、開示すべき事項が判明した場合には、速やかに公表いたします。また、本子会社化による当社連結業績への取り込みは、2023年3月31日をみなし取得日とし、貸借対照表のみを取り込む予定となります。